

7
月号

第330号

いっしん

平成24年(2012年)

十分に
神のみ徳と
うけむには
ままよの心
出すが肝要
甘木親教会
初代親先生み教

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp ホームページ <http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki>



布教10年記念大祭(昭和36年)

加治木教会布教六十一年 布教記念祭

仕えられる

六月十七日(日)布教記念祭仕えられました。

矢野政美大人・サダ子先生ご夫婦が昭和二十六年六月十八日に、加治木町向江町の松田モト氏の借家で布教を始めた記念のお祭りです。



甘木親教会初代教会長安武松太郎先生の百日祭が終って間もなく、昭和二十六年六月十七日に、甘木教会二代親先生始め多くの在籍教師・信奉者に見送られて出立されました。その夜は栗野教会(鹿児島県)に泊まられ、翌十八日に加治木での布教を開始されました。

そのようにして、戦後加治木教会が再出発の船出をして六十一年を迎えました。

加治木教会 布教記念祭…P1～2
バンド練習…P5

連合会「信奉者研修会」…P3～4
教会行事…P6

ご祭典では、そのような、今日までの加治木教会の歩みの中にこもる、深い親神様の思し召しやお計らい・願いに、お礼申し上げる意味合いの祭詞が奏上されました。

ご祭典終了後『加治木教会のあゆみ』という十五分ほどにまとめられた写真ビデオを鑑賞し、加治木教会の歴史を、古い写真や簡潔にまとめられたナレーションによって、改めて確認し勉強し直しました。



ビデオ鑑賞後、さらに加治木布教の歴史について、大切な点などの詳しいお話しを聴かせていただきました。

教話後、恒例の赤飯のお直会を参拝者一同で頂きました。

お直会の席で、六十一年間布教の御用に生涯を捧げてこられました親奥様に、信奉者から花束を贈られるサプライズがありました。

また、お直会では六月九日に、めでたくご結婚されました永原和子さん・仁美さんご夫婦の結婚式の写真をテレビで拝見させていただきました、一同とっても幸せな気持ちにならせていただきました！



サ夕子親奥様(満93才)

あしあと

加治木教会行事記録

6月

- 1(金) 報徳月例祭 10時半
- 3(日) 親教会参拝日(例年21日) (連)信奉者研修会 於(徳島市民館)
- 8(金) 斎掃御用 10時
- 9(土) 永原家結婚式 於(鹿角島市内)
- 10(日) 大神様 月例祭 10時半
- 12(火) 13(水) 教区女性教師会
- 16(土) 斎掃御用 10時
- 17(日) 加治木教会布教61年記念祭
- 21(木) 斎掃御用 10時
- 22(金) 月例祭(共励会) 13時半
- 26(火) 27(水) 南九教会教会長教師研修会
- 29(金) 斎掃御用 10時
- 30(土) 上半期感謝祭 10時半



鹿児島地方教会連合会主催

信奉者研修会

開催される

六月三日、枕崎市依積田公民館において、鹿児島地方教会連合会主催「信奉者研修会」が開かれました。講師に、真幸教会長(宮崎県えびの市)佐藤孝一先生をお迎えし、『私と神様との出会い』という講題で、涙



のこぼれるような、長年にわたり親先生がかけ続けてくださったであつた、篤い信心の物語を拝聴させていただきました。

鹿児島県下から四十人ほどの信奉者が集い、信心の研修・研鑽(けんさん)に励ませていただきました。午前中に講話、午後に質疑応答があり、三代にわたる貴重な信心体験談を伺い、ありがたい思いでいっぱいになりました。

『私と神様との出会い』

真幸教会長 佐藤孝一師



〔講話の要旨〕

祖父佐藤長作(さとうちようちょうざく)

は、明治四十三年、宮崎県小林市から二十キロほど山中に入った桑又(くわまた)というところで布教を開始。宮崎布教の先駆者。その孫として昭和四年に生まれる。

教会は、後に本庄町(現、国富町)に移る。父は祖父の思いを受け継ぐ気持ちになれなかった。

祖父他界後に後妻の祖母が父を後継者に育てようとしたが、死後やつと継ぐ気になる。

そして、父は息子の私が働いて学校に行くように決めていたときに、寸前で急に入学を止めさせた。これまで祖母に対して親不孝していた父の身勝手さが許せず、父と対立し、私は京都に仕事に出た。

その三ヶ月後に母が他界し、宮崎に帰り二人の小学生の弟の面倒を見る。のち結婚し二人の子に恵まれる。

親先生(小林教会・中村八郎先生)の元へは時々お参りを続けていた。

昭和五十三年、父が倒れ脳軟化症

で介護が必要となる。地元に残った自分だけが、大変な介護に一人であたり兄弟をも恨む。

二年後の昭和五十五年、私五十一才のとき、父が他界するとともに、介護をしている間に、妻の美容院経営が行き詰まり、多額の借金ができていた。厳しい借金の取立てに追われることになる。その厳しさに自殺を考える。

自殺を決意していたとき、親先生（小林教会・中村八郎先生）から見抜かれ「あんたはえらいことを考えてきたな、逃げてはならん、神様が必ず道をつけてくださる」と諭される。

決意を新たに借金返済に取り組むことにする。「いつ終るかかわかりませんが借金が終わったならば、佐藤の家の仕事、お道の教師の御用を継がせていただきます」と誓う。

苦心惨憺の中、家が売れサラ金の借



金を返し終え、次に就職のおかげを頂き約十年をかけ、債権者の借金を返済する。

おかげを蒙り借金を完済し、平成五年六十二才で、金光教学院へ入りお道の教師とならせていただくことに。

優しい中村八郎先生は、お道の教師とならせていただいく私に「…あんたに私と同じお道の教師の苦勞

をさせるのは忍びない」と泣かれた。学院在学中に中村八郎先生がお国替えされる。

そうして、真幸教会の後継に入り、前教会長先生の介護、自身の大病大手術を経、貴重な体験を重ねながら御用。

私自身の、大借金をおかげ頂いた経験をもとに、助かる信者が生まれる。

来月で七十四才。恨んだ父・兄弟に今手を合わせている。



連合会長の講評



加治木教会
(少年少女会・青年会)

バンド隊練習中

八月五日(日)の少年少女全国大会
(ご霊地にて)や、お道の行事でのア
ラクション演奏を目指して...

六月からは、毎週金曜夜七時から
です。一時間ほどの練習で、テスト
期間中などは休んでいます。



コツコツと練習を積み重ねて練習
に励んでいます。みなさんもご参加
下さい。

今年練習しているのは、曲は『小
さな世界』上を向いて歩こう』の二
曲です。

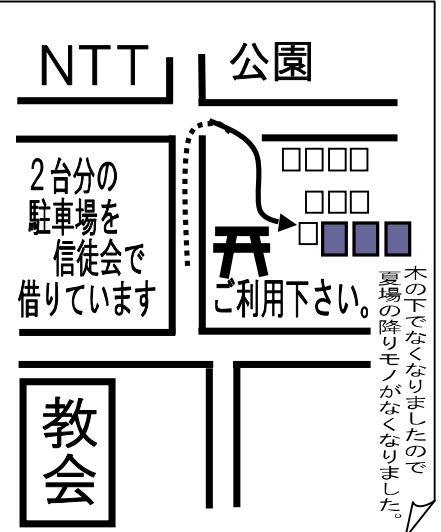
ご結婚おめでとうございます

六月九日(土)、永原隼人さん久子
さんの長男 和人さんが、仁美さんと
めでたくご結婚されました。末永い
お幸せをお祈り申し上げます。

七月のご霊神様のおまじ

- 川畑祐義 之霊神(7日)平成17年
- 中野 繁 之霊神(9日)昭和54年
- 大山ちあき之霊神(12日)平成13年
- 村上淑子 之霊神(13日)昭和52年
- 福山悦子 之霊神(13日)平成2年
- 津上甚次郎之霊神(18日)昭和31年
- 金竹重利 之霊神(19日)昭和60年
- 山本豊子 之霊神(19日)昭和3年
- 上田スギ 之霊神(19日)平成21年
- 福元三次郎之霊神(20日)昭和33年
- 須藤禮子 之霊神(22日)平成18年
- 平地政男 之霊神(25日)昭和21年
- 前田ツネ 之霊神(27日)昭和60年

立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を
申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での
玉串の奉てんを準備しています。



七月十七日(火)

甘木親教会

祈願祭 参拝

出発 午前七時半 帰着 午後七時頃

七月十四日(土) 十一時より

加治木教会 前日御用奉仕

祈願祭 奉仕

※祭典後、教話。

多良木教会長
講師 梅木博光 先生

八月四日(土)〜六日(月)

少年少女全国大会 参拝

出発 四日 午後九時 帰着 六日 午後七時半頃

大人 二一〇〇〇円 中高生 一八〇〇〇円
旅費 小人 一四〇〇〇円 幼児 七〇〇〇円

加治木教会 バンド練習会

毎週金曜日 夜七時半から

少年少女会・青年会・演奏してみたい方
ふるって参加しましょう

毎週金曜日に練習中

教会行事

7月

1(日) 月例祭(報徳) 10時半

3(火) 5(木) 少大会実行委員会(A)

8(日) (連)女性の集い(加音平) 10時

多良木教会 祈願祭

9(月) 斎掃御用 10時

10(火) 月例祭(生神金光 大神様) 10時半

13(金) 御用奉仕

14(土) 加治木教会 祈願祭 11時

16(祝) 甘木親教会 教師研修会

17(火) 甘木親教会 祈願祭

21(土) 斎掃御用 10時

22(日) 月例祭(天地彦 乃神様)・共励会 13時半

夜の月例祭 20時

25(水) 鹿兒島地連 教師会

31(火) 斎掃御用 10時

バンド練習 毎週金曜 19時〜

6月から金曜日になりました。

日程未定行事

若婦人会 青年会

少年少女会・青年会・若婦人会は、都合により日程を変更することがあります。随時連絡しますのでお気を付け下さい。

8月

1(水) 月例祭(報徳) 10時半

3(金) 甘木親教会参拝日

4(土) (少年少女全国大会) 出発

5(日) 少年少女全国大会

6(月) (少年少女全国大会) 帰着

9(木) 斎掃御用 10時

10(金) 月例祭(生神金光 大神様) 10時半

12(日) 朝参拝日 6時

20(月) 21(火)

甘木婦人教師会

21(火) 斎掃御用 10時

22(水) 月例祭(天地彦 乃神様)・共励会 13時半

夜の月例祭 20時

30(木) 31(金) 教区会議

31(金) 斎掃御用 10時

七月十日〜三十一日

夏季信行期間

ご祈念・研修 午前五時十五分・午前十時

※朝参拝日(第二日曜)

八月十二日より開始

家族そろっておかげを蒙らせて
いただきます。朝六時より